

Eエリアのフランジ型タンク解体の進捗状況

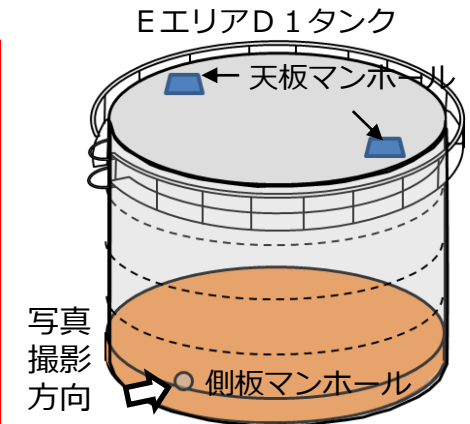
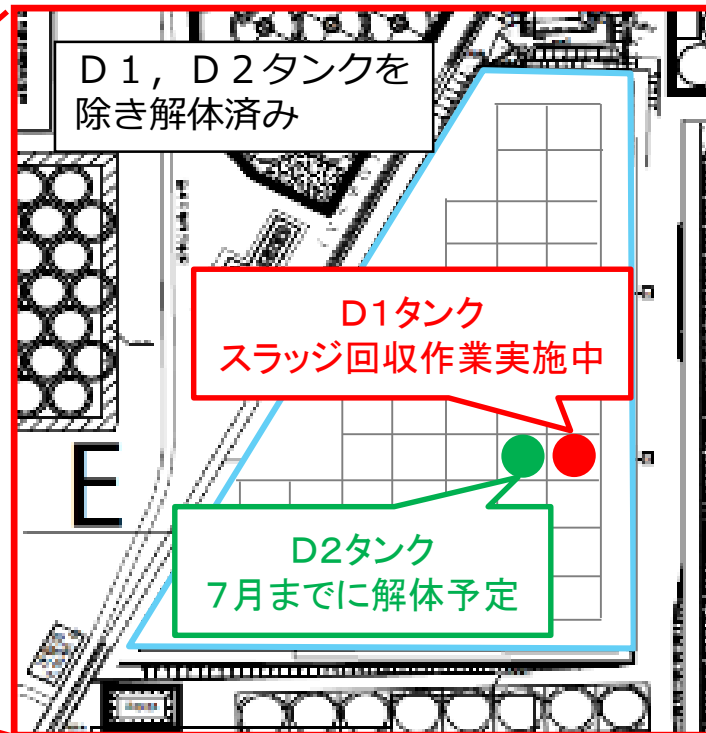
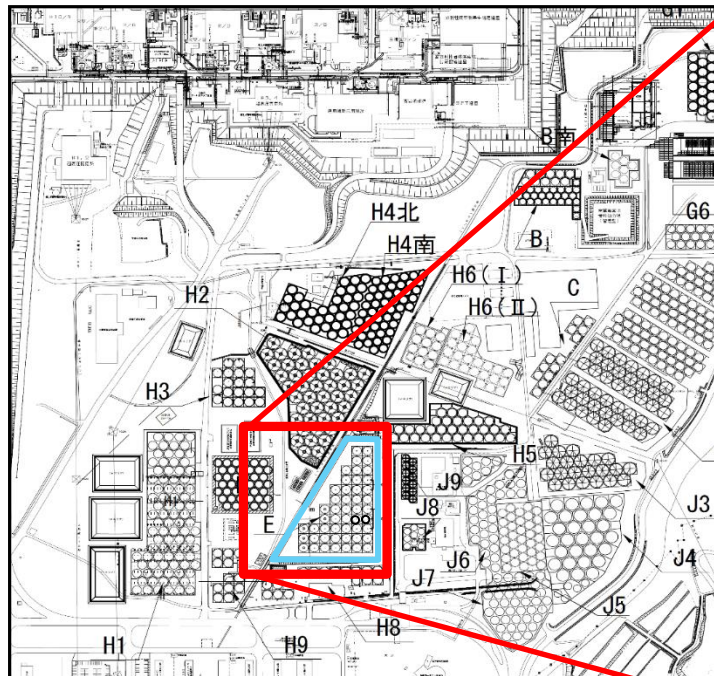
2024年4月25日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 経緯及び進捗状況

- Eエリアでは過去に濃縮塩水を貯蔵していたフランジ型タンクの解体中であり、これまでに全49基中47基を解体済。
- 残り2基 (D1,D2) のうち、D2については2024年7月までに解体予定。
- D1についても、D2と同様に回収を実施し、水位低下に伴い側板マンホールからD1内部を確認したところ、粘性の高いスラッジ (以下、D1スラッジ) の堆積を確認 (写真参照)。
- D1スラッジはフィルタユニットの回収効率が低いため、回収方法を見直し、今後はフィルタユニットを介さず吸引ポンプ等を用いて一時的に仮設タンクに移送する。作業にあたっては、ダスト飛散対策、拡散防止対策、身体汚染対策を強化し安全最優先で実施。
- D1スラッジは2024年12月頃までに回収完了した後、タンク内面を除染し、2025年中に解体予定。



側板マンホールから内部撮影

2. D1,D2タンクの解体工程

- D1スラッジは、2024年12月頃に回収し、その後、タンク内面を除染し、2025年12月頃に解体予定。
- D2の解体は、D1スラッジに対する作業準備期間中に実施予定。D2は2024年3月に除染完了しており、7月までに解体予定。

		2023年度	2024年度	2025年度
変更前	D1タンク	スラッジ回収 22年度～4月頃 D 1 タンク内除染	8月頃 D 1 タンク解体	10月頃
	D2タンク		9月頃 D 2 タンク解体	
変更後	D1タンク	スラッジ回収 粘性の高いスラッジに対する作業準備期間	22年度～12月頃 D 1 タンク内除染	～10月頃 D 1 タンク解体
	D2タンク		7月頃 D 2 タンク解体	～12月頃

現在